

～利用料などを補助する制度があります～

令和5年度 試行的利用制度（概要）

目的

ARIMの共用装置のご利用を考えられておられる方に、利用料、旅費を補助することにより、若手研究者や中小・スタートアップ企業等の新しい研究開発の推進を支援することを目的とします

募集方法

上記の目的に合ったご利用課題を、支援機関と相談の上、利用者の方からARIMセンターハブに申請していただきます
本制度のご利用に当たっては、まず利用する支援機関とよくご相談下さい

申請の要件

- ・ 成果公開利用で目撃データの提供など利用成果を広く社会に還元することが条件となります
- ・ 大学、研究機関の若手研究者、または中小・スタートアップ企業の利用者に限ります

補助の内容

- ・ 補助金の額は、上限20万円です
- ・ 利用料補助の他、遠隔地の方には旅費の補助もあります

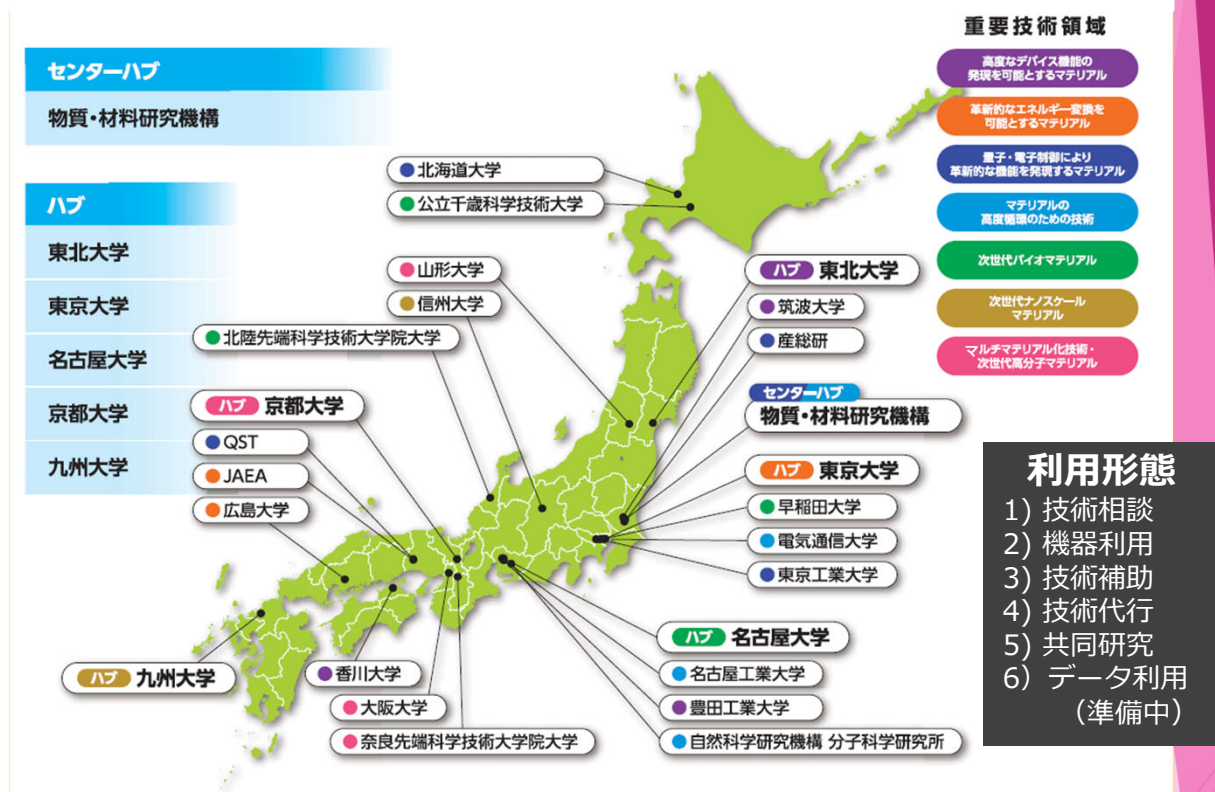
お問い合わせ

※詳しくは、ご利用される支援機関、あるいはARIMセンターハブ事務局までお問合せ下さい



全国の大学、研究機関が保有する最先端の計測・分析、加工プロセス設備 & 技術が使えます ～ナノプラの装置共用はマテリアル先端リサーチインフラが引き継いでいます～

最先端の設備と研究ノウハウを持った機関でネットワークを形成するナノテクノロジープラットフォームジャパンのコンセプトを継承し、皆様の研究開発を支援します
ARIMではデータの利活用という新たな視点を加え7つの重要技術領域への貢献を目指します



約1100台の共用装置と専任技術スタッフによるサポートを提供します
共用装置検索サイト: <https://nanonet.mext.go.jp/facility.php>

